

# LIFE TIPS 家庭の小技

## 身边なものマメ知識

## 浴衣のたたみ方

浴衣のたたみ方は、一般的な着物と同じ「本たたみ」です。

7 赤線部分の縫い目を中心にして★印を、合わせるようにたたみます。



8 上の袖を向こう側へ折り返します。



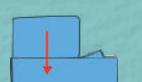
9 点線部分を軸に、裾部分を折り曲げます。



10 全体をひっくり返します。



11 袖をこちら側へ折り返します。



12 たたみはこれで完成!



## 浴衣を洗う時のポイント

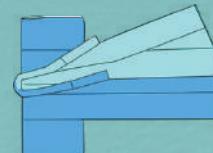
色々の懼れがあるので浴衣を洗う時は浴衣だけ洗って下さい。

洋服やタオルなどと一緒に洗わないで下さい。  
とにかく畳んで洗うこと、乾き切る前にアイロンをかけることでシワになるのを随分防げます。とても簡単なのでぜひ今年の夏は自宅でのクリーニングに挑戦してみて下さい。

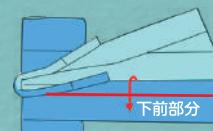
お祭りにも気軽に行く気になりますよ!



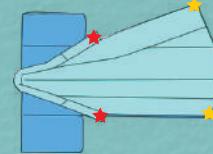
1 ゆかたを図のよう広げます。



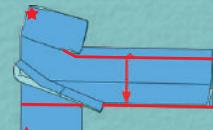
2 赤線部分の縫い目を中心にして、下前部分を折りかえします。



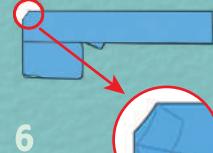
3 同じ色の★印を合わせるようにたたみます。



4 赤線部分の縫い目どうしと★印を、合わせるようにたたみます。



5 衿部分のたたみ方を拡大解説します。



6 内側が図のようにたたまれるようにします。



## 浴衣のせんたく

意外と簡単な浴衣の洗濯。  
こんなに簡単なら浴衣を着る機会も増えるかも…  
ぜひお試しあれ!

## 用意するもの

大きめの洗濯ネット  
(マチの無い平たいタイプ)  
中性液体洗剤  
洗濯用石けん



2 石鹼で洗う



1 まず浴衣の素材の確認をする

まず浴衣の裏のタグを探します。「綿」「ポリエチレン混」素材で「洗濯可能」「手洗い可能」と書いてあればOK。タグが無い物と「麻混」のような天然素材が入っているものはクリーニング店に出した方が安心です。



3 洗濯ネットに入れる

※柔軟剤は柔らかく仕上がり、しわがなくなりますが、汗などに付いた場合は吸収しますが、くくなっています。



4 洗濯機で洗う

洗濯機の場合は「手洗い」や「しわガード」などを選択し容量分の中性液体洗剤を入れスイッチオン。柔軟剤を使う時は気持ち少なめに入れて下さい。手洗いの場合は大きめの容器に中性液体洗剤を溶かし手のひらで優しく押し洗いします。



6 アイロンをかける

※アイロンの温度は浴衣の素材をきちんと確認して設定して下さい。

乾ききる少し手前でハンガーから外し、裏側から当て布をしてアイロンをかけると霧吹き要らずで楽々です。アイロンを掛け終わったら冷めるまでハンガーにかけておき、その後畳んでしまいます。



5 干す

脱水は軽めにし、脱水が終わったら着物ハンガー又は洗濯竿、大きく広げられるハンガー等に、手のひらでパンパンとシワを伸ばすように浴衣を叩きながら裏返しに掛け風通しの良い日陰に干します。

## せんたく小技 TIPS

番外編

## 「火であぶった新聞紙」を活用



雨に濡れた靴は、火にあぶった新聞紙を、靴の奥まで詰め込んで乾かします。新聞紙を火にあぶれば、新聞紙の水分が飛び、より多く、水分を吸収してくれるからです。また靴の奥までつめることで、型崩れの防止にもなります。

## ポイント

新聞紙がない場合は、フリーペーパーを使ってもいいでしょう。  
雨で濡れた靴は、3日は履くのをやめて、完全に乾かしてから用いましょう。

## 水で濡れた靴の乾かし方

## 「野菜用の水切り器」を活用



お子様の汚れたハンカチや水着等、洗濯機を使わずに手洗いするような小さなものの脱水に便利！持ち運びができるのでアウトドア旅行にも便利。※300円ショップでも買うことができます。

## 手洗い衣類の水切り法



## ポイント

洗濯物が片寄らないようにバランスを取って入れてあけると、ハンドルが少し軽く回しやすくなります。



これがこぼれました



## そんな時の汚れには…

## キッチンハイター

## 白シャツ

- ①水洗いをしてから『キッチンハイター』を水に薄める。
- ②キッチンハイターを薄めた水にシャツを半日程度、つけておく。
- ③汚れがきれいに落ちたことを確認してから、いつも通りの洗濯をする。

※白い素材のものはキッチンハイターが万能に使えます。  
台所だけの活用ではもったいないですよ！

こんなに  
キレイに落ちました！



## ワイドハイターEX

## カラーパンツ(イエロー)

- ①タオル等の布に『ワイドハイターEX』を水に薄めたものをふくませ、その布でよごれている部分をたたきながら落としていく。(たたく時、シミのついた生地の下側に汚れてもいいタオルをひいておく)  
※あまりたたきすぎると、色落ちをするので注意する。
- ②落ちたらすぐに、たっぷり水をはったボールに1日つけておく。
- ③次の日、今まで通りの洗濯方法で洗濯する。



※漂白剤を使用する場合に一番注意しなければならないことが地色の色はげです。  
漂白剤を使用する前に必ず、綿棒などで目立たない所でテストをして下さい。色はげが発生した場合は、漂白処理は行わないで、染み抜きが得意なクリーニング店に相談しましょう。

## 外出時のペニシング汚れ